

釧路商工会議所報

第1372号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41-4141
編集兼発行人 川村 修一
印刷 釧路新聞社

雇用に向け要点解説

外国人材セミナー 長田氏が講演

当所では、北海道社会保険労務士会釧路支部などとの共催による外国人材セミナー「外国人労働者の雇用と労務管理の留意点」を24日(木)午後3時より釧路センチュリーキャッスルホテルで開催し、社労士オフィスオリアンの長田高幸代表が講演した。

本セミナーでは、北海道「労働者派遣法」などについて最新における外国人雇用の実情、今後技能実習制度に代わって導入される「育成就労」や雇用に関する在留資格、



24日に行われたセミナー

とをアピールすることが選ばれるために有効と述べた。続いて、採用後の対応として書類の漢字へのふりがな記載や、相手を理解するためのコミュニケーションなど日常的な配慮が必要であると説明。

人材交流の可能性探る

JICA ベトナムで研修

当所が受託しているJICAの「ベトナム国水産都市タナンをけん引する人材育成プロジェクト」では、ベトナム・タナン市で水産業の基礎となる専門的知識や技術を有する人・企業が育成される環境整備に向けて取り組まれている。本事業は今年3月から3か年で行われ、今回は当所と(公財)釧路根室圏産業技術振興センター、釧路水産関連機械メーカーの(株)ナイネンキ、(株)エステイテ

にある酪乳品や農水産物などの豊富な資源を生かし、釧路地域を食料供給基地として確立することを目指して活動している。今回は、当地域の産業や交通・物流網の現状について理解を深めることを目的に、今年度開通予定の「阿寒IC-釧路西IC」のうち釧路西ICから釧路空港ICまでの区間と、JRR貨物の釧路貨物駅、(株)マルシア阿部商店の水産加工場の3カ所を視察した。

最後に視察した釧路貨物駅では、丸山頭JR貨物道東支店長と江口輝芳同社社長より駅の概況のほか、道東は発送貨物に比べて、到着貨物の少なさが課題であると鉄道貨物輸送の現状を

クノス、(株)昭和冷凍ブランド、(株)リバーサーが現地を訪れ、21日から26日までの日程でセミナーと視察を実施した。セミナーでは「水産関連機械の技術開発のリアル」をテーマに各社が課題解決のために開発した製品などについて事例を交え説明し、研修生は水産業を支える技術の重要性を学んだ。23日には研修生が所属する企業や団体を訪問し、課題の現状分析と個別相談

に対して、トクアン漁港では過去に納品した殺菌装置の現状確認やメンテナンス指導をしたほか、水産加工場では魚の胃を洗浄することでの鮮度保持効果が高めるリバーサーを実演した。さらに一行は、現地の大学生が日本でインターンシップに参加する際に仲介を行うQK社を訪れ、QK社では、円安の影響で資金がピーク時の約2/3に目減りし、日本を選択する技能実習生が激減している中、卒業後の雇用につながるインターンシップを希望する大学生に注目していると説明を受けた。



魚の胃を洗浄するリバーサーの実演

視察研修会を実施

釧路食料基地構想協議会 釧路市内3カ所を見学



整備中の釧路西IC付近で事業概要を聞く一行

釧路食料基地構想協議会(栗林定正会長)では、22日(火)に釧路市内で視察研修会を開催し、会員など約20人が参加した。当協議会では、東北

にある酪乳品や農水産物などの豊富な資源を生かし、釧路地域を食料供給基地として確立することを目指して活動している。今回は、当地域の産業や交通・物流網の現状について理解を深めることを目的に、今年度開通予定の「阿寒IC-釧路西IC」のうち釧路西ICから釧路空港ICまでの区間と、JRR貨物の釧路貨物駅、(株)マルシア阿部商店の水産加工場の3カ所を視察した。

最後に視察した釧路貨物駅では、丸山頭JR貨物道東支店長と江口輝芳同社社長より駅の概況のほか、道東は発送貨物に比べて、到着貨物の少なさが課題であると鉄道貨物輸送の現状を

最後に視察した釧路貨物駅では、丸山頭JR貨物道東支店長と江口輝芳同社社長より駅の概況のほか、道東は発送貨物に比べて、到着貨物の少なさが課題であると鉄道貨物輸送の現状を

最後に視察した釧路貨物駅では、丸山頭JR貨物道東支店長と江口輝芳同社社長より駅の概況のほか、道東は発送貨物に比べて、到着貨物の少なさが課題であると鉄道貨物輸送の現状を

釧路商工会議所 創立100周年事業

地域課題解決に取り組む(取り組みたい)事業者とチャレンジ実現を後押しする支援者をマッチング

KCボード

当所では、釧路市ビジネスサポートセンター(k-Biz)との連携・協力のもと、創業支援の一環として「KCボード」を設置しました。

- ◆ KCボードの役割
 - ① 釧路地域における社会問題の解決、地域産業の振興のための「共助」を目的とした創業プロジェクトの審査
 - ② 事業化を促進するために事業主体者と支援者を橋渡し



- ◆ 運用フロー
 1. 事業者: 起業アイデアをk-Bizに相談。地元の課題解決に取り組む事業を構想・事業計画作成
 2. KCボード: KCボード審査会で審査し、審査基準を満たした事業を「釧路共助プロジェクト」として認定
 3. KCボード: 認定事業の内容をKCボードHPにて公表
 4. 地元資本: HPを確認し、支援に関する内容や諸条件を事業者とやりとりし、事業の実現を支援

HP内のフォームからメールアドレスを登録すると、認定事業の情報を受け取れます!

お問合せ: 当所(KCボード事務局) 0154-41-4143

釧路商工会議所報
バックナンバー
当所ホームページにて公開中!
ホームページはこちらから →

釧路商工会議所 Facebook
Facebookにて、当所主催のセミナーや検定、各種補助金、支援制度など、事業者の皆様に向けたお役立ち情報を発信しています。

事業継続力強化計画の策定、支援します!
当所では、中小企業の防災・減災対策のひとつである本計画の策定について、損害保険会社と連携したサポートを無料で提供しています。
お問合せ先: 当所振興課0154-41-4143

北海道事業承継・引継ぎ支援センター 釧路サテライトのご紹介

当センターは、経済産業省北海道経済産業局から委託を受けて開設された公的機関です。札幌本部のほか全道8カ所にサテライトが設置されており、当所内に釧路サテライトが設置されています。全道商工会議所のネットワークや各支援機関・行政機関・金融機関等と連携し、事業承継・引継ぎのご相談に無料、秘密厳守、公平中立な立場でワンストップ支援します。

■事業承継には、
ご親族へ引き継ぐ「親族内承継」
従業員へ引き継ぐ「従業員承継(MBO)」
第三者へ引き継ぐ「第三者承継(M&A)」
など、様々な方法があります。

このような悩みをお持ちの方はぜひ一度ご相談ください!

後継者がいない...	親族に事業を継がせたい	事業承継って何をしたらいい?	個人事業主でも相談できる?
第三者承継を検討したい	借入金があっても大丈夫?	創業希望者とマッチングしたい	どこに相談したらいい?
事業承継計画はどう作る?	従業員や役員に事業を継がせたい		

お申込み・お問合せは 0154-41-4143
北海道事業承継・引継ぎ支援センター 釧路サテライト(当所経営相談課内)

ご案内コーナー

キックオフイベント開催
第9期道総総合開発計画
合発計画キックオフイベント
「輝く釧路の未来を」
指してが11月12日(火)
午後2時30分から釧路市観光国際交流センターにて開催されます。

今年3月に策定された同計画や北海道総合計画の紹介、北海道文教大学地域創生研究センター長の小磯修一氏による基調講演のほか「ダイバーシティ」が導く

釧路の未来について」をテーマにパネルディスカッションを行います。
入場無料で定員は300名。オンライン配信も実施します。詳しくは、釧路開発建設部ホームページまたは同地域連携課0154-73095まで。

小規模事業者の皆さまへ
マル経資金は、小規模事業者の経営改善に必要な資金を商工会議所の推薦により日本政策金融公庫が無担保・無保証人、低金利で融資する制度です。
融資限度額2000万円
(1日現在利率1.35%)
返済期間(うち据置期間)は運転資金7年以内(1年以内)、設備資金10年以内(2年以内)です。
詳しい融資条件などは、当所地域振興部0154-41-4143までお問い合わせください。